

如何なる玩具を選ぶべきか

山内 俊次

はしがき

こゝにかういふ題を掲げましたが、勿論之は幼児に與へるべきものとしての意味に外ならないのであります。

私は平生から玩具につきましては、之を幼稚園におきましては小學校におきましても、もつとく大いに教育的に有効に利用することに心掛けねばならぬと思つてゐますが、どうも我が國の現状から見ますと、それがあまり具合よく行つてゐない様に思ふのであります。最も幼稚園の方は、或は小學校の方よりも稍よく行はれてゐるかとも思ひますが、小學校に至つては、一般に先生からして、かうした玩具などをもて遊ぶことはあまりに幼稚すぎるではないかといふ様な感じを有つてはなないかと思はれる節がないで

もありません。

玩具と申しましても、實にその種類が多様で、なるほど幼稚なものもありますが、中々どうして非常な高尚なものも多々あります。従つて幼稚園向きもあれば小學校幼學年向きもあります。更に中學年向きもあれば上學年向きもあります。凡そその種類をざつと分類して見ますと、ざつと次の様です。

玩具の種類

三越あたりで販賣の便宜上、幼児向きのものと、稍程度の高いものとの二つに分けて、前者を普通玩具と稱し後者を理工玩具といつてゐます。又一面からは靜的玩具と動的玩具とに分けることも出来ます。日本在來の人形とか、お

勝手道具の模型のやうなものは前者であるし、獨樂とか、電車自動車のぜんまい仕掛の如き類は後者に屬します。又形の上から見ると、生物をとつたものと、器物をとつたものとに分けられます。又他の方面から見ると、物性を應用したものを、力學を應用したもの、乃至は、光學、音響、電氣磁氣等物理的現象を應用したものもあれば、化學的現象を應用したものもあります。

之は極めて漠とした、常識的の分け方ではありますが、兎も角、有名な米國のギルバート會社製造にかゝるギルバート理化玩具といふものは、頗る科學的なもので、立派な小學校教授の教材としての價值が充分認められてゐます。

そのためにギルバート理化玩具といへば、今日では世界的に其名が知られてゐるのであります。

これは何處にもそなへて、兒童教育上盛んに利用したいものであります。全部と一のやうとすると、大分けにして三十餘種類になり、その代も二百五十餘圓にのほるといふ様な事情で、何處でも容易に買ひとのへることは出來ないのであります。

けれども、私がこゝに述べやうとするのは、小學校向きのものではなくて、大いに幼稚園向きの玩具についてあります。

幼兒の玩具

震災前東京市の玩具商は實に一千數百軒であつて、その看板には、教育玩具などと記したものが多かつたのであります。その實玩具の内容が盡く教育的であつたかといふと、決してさうでない。中には非教育的なものも随分多かつたのであります。

それでも買手の方の玩具に對する知識の乏しいお蔭で何れの玩具もその賣行きがすばらしい情勢であるといふ實情であつたことは、いさゝか遺憾な點であつたと思ひます。

三越丈の玩具部で、一日の賣上高が、實に三萬圓からあるといふに至つては、それが悉く教育的に有意義なものばかりであるとせば、國家の爲め甚だ慶賀すべき現象と思ひますが、あまりさうした選擇上の見識もなく、無暗に我が子としての代價の如く購ひ與へるが如き傾向のあつたこと

は、私共の甚だ遺憾なことであつて、世の母たり父たる人の猛省に値すべき重大事であると思ふのであります。

玩具の選擇

私は自分に子供といふものを持たないのでありますから、どうも私のいふことは空論になりはしないかといふことを常に心配します。ですから努めてさういふ點には留意してゐるつもりであります。私は曾て、とある友人の五歳になる女の子をともなつて堤防を歩きました。その時川舟に竿さして、下り行く船人を見つけて曰く『お人形さんのつてくの？』

なるほど未だ經驗といふものが甚だ乏しい五歳の子供として、天氣がカラツと晴れて、空氣が透徹したやうな初夏の朝、はつきりと大川の真中に、其の大川に比較して割合に小人に見える船人に對して、實に五歳の子供は眞面目にこれを人形と考へることは、さもありさうなことであると、私はつくづく考へさせられました。

子供は子供の想像の世界があります。そしてそれは子供

如何なる玩具を選ぶべきか

獨特のもので、大人としては到底向知るよしもありません。ある音楽家が述懐して曰く『私は三四歳の頃から母の側にて、母がピアノによつて練習する度毎に、その白いキーが一マイルも遠方まで連つてゐるやうに思はれてなりませんでした』と。

これは小さなものを過大視した例であります。實に如實に幼児の時の記憶をそのまゝあらはしたものだと思ひます。

かうした世界に、遊ぶやうな幼児のための玩具は到底大人の考へ及ばない所に興味をもつであらうと思ふのであります。

獨逸に於て五百人の子供に、彼等の最も好める犬の畫を描かせ、其特徴を採つて玩具を作り、それが非常な勢で歡迎されたといふことであります。大人が見ては不備なものでも、子供の世界にはあまり不審がらない。大人の考へては如何にも精巧に出來てゐても、それが必ずしも子供の喜ぶ所以ではないといふやうな事實は、非常に多いと思ひます。これらは玩具選擇上甚だ困難な問題であつて、又甚だ

大切な事柄であると考へます。

けれども私は、右に述べた様な考への下に、又一面に於ては、幼児將來の教育の上から、彼等の最も親しみやすい玩具によつて、或は物事を建設構成し、又之を破壊するといふやうな性能を満足せしめ、新規を好んで追ひ且つ不思議を却つて歡ぶといふ氣風を助長せしめる等の効果を充分發揮せしめる様なものを選びたいと思ひます。

X X X X X

私は玩具本來の目的價值の上から幼児に與ふべきものは如上の要件に適合するものを選びたいと思ひますが、茲に又別な方面から、小學校へやがて進まんとする子供のために、多少彼等の旺盛になりかけた求知心を満足せしめ、且つ小學校への準備教育といふべき程のものではないが、不知不識の間に準備になる様な性質のものを選ぶことも亦有意義のことと思ふのであります。

幼稚園に子供を入れない世の親が、「幼稚園に於ては小學校の準備をするのであるから、家庭に於てもそれに對して適當の準備をしてやらねば子供に相濟まぬ」といふ様な全

く見當の間違つた考への下に家庭に於て小學讀本を讀ましめたり、或は算術の準備であるとして子供にとつては甚だ迷惑な無理を強うるが如き事がまゝある様に思ひます。これは子供として果して適當な要求でありませうか。決してさうではないと思ひます。私共はかうした無理なことは有害無益なこと、までいひたい。子供の自然の欲求を満足せしめつゝ、それが小學校への準備になる様なものがあれば、それは矢張り妥當な方法であると思ひます。それには玩具を利用するといふことが最も都合がよいと思ふのであります。然らば如何なる玩具がよいか。實例を一々あげるとよいのですが、これは改めて又稿することといたします。

會 告

本誌八月號は、九月に於て、九月號と合した、倍大の量と質の充實を以て發行することにします。御承知を願つておきます。